

ネットワークSDカードレコーダー

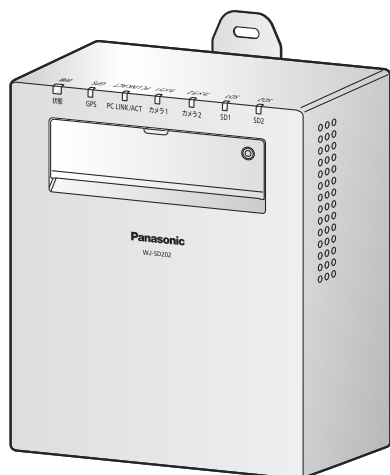
品番 WJ-SD202K

はじめに

その他

もくじ

はじめに	2
安全上のご注意	8
使用上のお願い	12
設置上のお願い*	15
<hr/>	
簡単設定について	18
外部I/O端子の入出力機能について	19
故障かな!?	21
仕様	24
保証とアフターサービス	26



※ 設置工事方法については、付属の「取扱説明書 設置編」を参照してください。



保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(8～11ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

WJ-SD202K（以下、本機）は最大2台のネットワークカメラ（以下、カメラ）の画像と音声をSDメモリーカード（以下、SDカード）に記録することができるネットワークSDカードレコーダーです。

※AACの圧縮方式に対応していないカメラBBシリーズ等のカメラの音声は記録できません。

SDカードスロットを2つ搭載しており、2枚のSDカードに続けて記録するシングル録画と、2枚のSDカードに同時に録画するデュアル録画に対応しています。また、SDカードの記録データは、SDカードをPCに挿入することで専用ビューワーを使って簡単に再生することができます。

主な機能

2つのSDカードスロットを搭載

別売りのSDHCまたはSDXC規格に対応したSDカードを最大2枚まで使用できます。SDカードを2枚使用することで、デュアル録画に対応できます。

カメラ給電機能

PoE（IEEE 802.3af 準拠）、PoE+（IEEE 802.3at 準拠）によるカメラへの電源供給機能を搭載しています。

弊社製PoE対応カメラ2台への給電が可能です。（2台のうち、PoE+対応カメラは1台まで）

GPSによる自動時刻補正

付属のGPS（Global Positioning System）アンテナを接続することで、本機内蔵時計の自動時刻補正を行います。

記録データ暗号化、改ざん検出

取り出したSDカード内に記録されている暗号化（AES暗号、鍵長：128 bit）された記録データは、専用ビューワーを用いて、パスワードを入力することで再生することが可能です。

専用ビューワーで改ざん検出を行うことも可能です。

本機状態のLED表示

本機の稼働状態、カメラ状態、SDカード状態、GPS受信状態、PC用LAN動作等を本機のLED表示で確認することができます。

本機の異常状態は、外部出力端子より通知することも可能です。

ロータリースイッチによる簡単設定

解像度、フレームレート、画質を本機のロータリースイッチで簡単に設定できます。

付属品をご確認ください

取扱説明書 基本編（本書）.....	1冊	GPSアンテナユニット.....	1個
取扱説明書 設置編.....	1冊	簡易操作説明ラベル.....	1枚
保証書.....	1式	シリアルNo. ラベル.....	1枚
CD-ROM ^{※1}	1枚	コードラベル ^{※2}	1枚

以下の付属品は取付工事に使用します。

コードクランプ..... 1個

- ※1 CD-ROMには各種取扱説明書および各種ツールソフトが納められています。
- ※2 ネットワーク管理上、必要になる場合があります。ネットワーク管理者が保管してください。

取扱説明書について

本機の取扱説明書は以下のような構成になっています。

- 取扱説明書 基本編（本書）：安全上のご注意、使用上、設置上のお願事項などについて記載されています。
- 取扱説明書 設置編：設置の手順を説明しています。
- 取扱説明書 操作・設定編（CD-ROM内）：記録データの再生方法や本機の操作方法、設定方法について記載されています。

PDFファイルをお読みになるには、アドビシステムズ社のAdobe® Reader®が必要です。

必要なPCの環境

CPU	Intel® Core™ i7-860 以上
メモリー	4 GB以上
ネットワーク機能	10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート
サウンド機能	サウンドカード (音声機能を使用する場合)
画像表示機能	解像度：1024×768ピクセル以上、 発色：True Color 24ビット以上
対応OS	Microsoft Windows 8.1 日本語版 Microsoft Windows 8 日本語版 Microsoft Windows 7 日本語版
ウェブブラウザ	Windows Internet Explorer 11 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 10 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 9 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 8 32ビット日本語版
その他	CD-ROMドライブ (取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため) Adobe® Reader® (CD-ROM内のPDFファイルを閲覧するため)

重要

- 必要なPCの環境を満たしていない場合には、画面の描画が遅くなったり、ウェブブラウザが操作できなくなったりするなどの不具合が発生するおそれがあります。
- サウンドカードが搭載されていないPCでは、音声機能を使用することはできません。また、ネットワークの環境によっては、音声途切れる場合があります。
- Microsoft Windows RT、およびMicrosoft Windows 7 Starterには対応していません。
- Microsoft Windows 8.1およびMicrosoft Windows 8の場合、「クラシック UI」でご使用ください。「Modern UI design」では動作いたしません。

メモ

- Microsoft Windows 8.1、Microsoft Windows 8、Microsoft Windows 7 または、Windows Internet Explorerを使用する場合に必要なPCの環境や注意事項など詳しくは、付属CD-ROMのメニューより「取扱説明書」の「参照」をクリックし、「Windows®/Internet Explorer®のバージョンによる注意事項」をお読みください。
- 対応OSとブラウザの動作検証情報については、以下のパナソニックサポートウェブサイトの技術情報を参照してください。
https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer、およびDirectX は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Intelおよび、Intel Coreは、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。
- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアが含まれています。
- お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変できます。
- オープンソースソフトウェアのライセンスやソースコードに関する詳細は、本製品付属CD-ROM内の「はじめにお読みください」(Readme.txt)をお読みください。
- なお、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権について

GPL/LGPLその他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アSEMBル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

免責について

- この商品は、カメラで監視している画像の録画、再生を目的に作られています。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社は如何なる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
 - ②お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損などの不便・損害・被害
 - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
 - ④本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、画像が表示・記録などできないことおよび記録した情報が消失したことで被る不便・損害・被害
 - ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
 - ⑥お客様による監視画像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
 - ⑦登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

ネットワークに関するお願い

本機は以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本機を経由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- PCが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 管理者で本機にアクセスしたあとは、必ずすべてのブラウザを閉じる。
- 管理者のパスワードは、定期的に変更する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



■ 工事は販売店に依頼する

(工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。)

⇒必ず販売店に依頼してください。

■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる

(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。)

⇒電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ 異常があるときは、すぐに使用をやめる

(煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物損壊の原因となります。)

⇒放置せずに直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

■ 電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く

(コードが傷つき、火災や感電の原因となります。)

警告



- **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
(差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。)
⇒傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- **総質量に耐える場所に取り付ける**
(落下によるけがや事故の原因となります。)
⇒十分な強度に補強してから取り付けてください。
- **定期的に点検する**
(金具やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。)
⇒点検は販売店に依頼してください。
- **専用の取付金具を使用する**
(落下によるけがや事故の原因となります。)
⇒設置の際は、専用の取付金具を使用してください。
- **ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける**
(落下によるけがや事故の原因となります。)
- **振動のないところに設置する**
(取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。)
- **お手入れのときは電源を切る**
(感電の原因となります。)
- **人がぶつからない高さに取り付ける**
(けがの原因となります。)



禁止

- **異物を入れない**
(水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。)
⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください
- **不安定な場所に置かない**
(落下や転倒によるけがや事故の原因となります。)
- **ぶら下がらない、足場代わりにしない**
(落下などの事故の原因となります。)
- **電源を入れたまま工事、配線をしない**
(火災や感電の原因となります。)
- **振動や強い衝撃を与えない**
(火災や感電の原因となります。)
- **湿気やほこりの多い場所に設置しない**
(火災や感電の原因となります。)

警告



禁止

- 可燃性ガスの雰囲気の中で使用しない
(爆発によるけがの原因となります。)
- 塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない
(取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。)
- 定格以外で使用はしない
(火災や感電の原因となります。)
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。)
⇒コードやプラグの修理は販売店に相談してください。
- SDXC/SDHCメモリーカード（別売り）は、乳幼児の手の届くところに置かない
(誤って飲み込むおそれがあります。)
⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談してください。



分解禁止

- 分解しない、改造しない
(火災や感電の原因となります。)
⇒修理や点検は、販売店に依頼してください。



- 機器の上や周囲に水などの入った容器を置かない
(水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。)
⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。





- めれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
(感電の原因となります。)





接触禁止

- 雷が鳴りだしたら、本機や電源コード、接続したケーブルに触れない（工事時を含む）
(感電の原因となります。)

注意

	<ul style="list-style-type: none">■ リチウム電池は同一型名または同等品と交換する (異なる型の電池を使用すると、発熱、破裂、発火の原因となります。) ⇒交換は必ず販売店に依頼してください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">■ 通風孔をふさがない (内部に熱がこもり、火災の原因となります。)■ 金属のエッジで手をこすらない (強くこするとけがの原因となります。)

使用上のお願い

 **警告**  **注意** に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用しないでください。部品の劣化により寿命が短くなります。

設置場所の放熱をよくしたり、暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

本機を屋外で使用する場合は、必ず防水構造で、直射日光などの放射熱による影響が少ない遮光板付のキャビネットに収容してください。

使用電源

AC100 V 50 Hz/60 Hzです。消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源をとらないでください。また、水滴や水しぶきのかからない場所で使用してください。

使用温度範囲

本機の使用温度範囲は-20℃～+60℃です。（横置き設置の場合は+50℃まで）この温度範囲以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。

※ SDカードは温度が高くなると特性劣化し寿命に影響を与えます。

+25℃程度でのご使用をお勧めします。

電源について

本機には電源スイッチがありません。本機を電源から遮断するときは電源コードを抜いてください。設置条件により容易に電源コードを外せないときは、本機の電源コードを遮断能力のある分電盤のサーキットブレーカーを経由したACコンセントまたは電源制御ユニットなどのコンセントに接続してください。

ACコンセントは本機の近傍に設置し、容易に電源コードを抜き差しできるようにしてください。

内蔵バックアップ電池

内蔵バックアップ電池は、日光、火などの過度の熱にさらされることのないようにしてください。

SDHC/SDXCメモリーカード（SDカード）について

●未フォーマットのSDカードを使用する場合は、本機でフォーマットしてから使用してください。フォーマットすると、記録されていた内容は消去されます。

本機以外でフォーマットしたSDカードを使用すると、正常に動作しないことや、性能低下することがあります。

フォーマットのしかたは、取扱説明書 操作・設定編（HTMLファイル）をお読みください。

- 一部のSDカードは、本機で使用する
ると正常に動作しないことや、性能
が低下することがあります。動作確
認済みSDHC/SDXCメモリーカー
ド（[P.25](#)ページ）の使用をお勧め
します。

SDHC/SDXC以外の規格のメモ
リーカードは使用できません。

- SDカードの挿入、取り出しの方法
は取扱説明書 設置編をお読みくだ
さい。

結露について

結露が発生すると故障の原因となりま
すのでご注意ください。

以下のような場合は、目安として電源
を入れるまで2時間程度放置してくだ
さい。

- 湿度の高いところ
- 暖房した直後の部屋
- 冷房されているところと、温度や湿
度の高いところを移動したとき

使用するPCについて

PCのモニター上に長時間同じ画像を
表示させると、モニターに損傷を与え
ることがあります。

スクリーンセーバーの使用をお勧めし
ます。

お手入れについて

- 電源を切り、乾いた柔らかい布でふ
いてください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の
ものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その
注意書きに従ってください。

本機を譲渡・廃棄される場合

本機に記録された情報内容と、本機と
ともに使用する記憶媒体に記録された
情報内容は、「個人情報」に該当する
場合があります。本機が廃棄、譲渡、
修理などで第三者に渡る場合には、そ
の取り扱いに十分に注意してくださ
い。

記憶媒体を廃棄する際は、PC等で
データを削除した後に物理的に破壊す
ることを推奨します。

表示について

本機の識別および電源、その他の表示
は機器側面をご覧ください。

AVC Patent Portfolio Licenseに ついて

本製品は、AVC Patent Portfolio
Licenseに基づきライセンスされて
おり、以下に記載する行為に係るお客
様の個人的かつ非営利目的の使用を除
いてはライセンスされておりません。

- 画像情報をAVC規格に準拠して
(以下、AVCビデオ)記録する
こと。
- 個人的活動に従事する消費者に
よって記録されたAVCビデオ、
または、ライセンスをうけた提
供者から入手したAVCビデオを
再生すること。

詳細についてはMPEG LA, LLC ホーム
ページ

(<http://www.mpegla.com>)
をご参照ください。

使用上のお願い（つづき）

シリアルNo.ラベルについて

本機をキャビネットなどに入れて機器側面にあるシリアルNo.を確認できなくなる場合には、シリアルNo.ラベル（付属品）を見える場所に貼り付けてください。

コードラベルについて

コードラベル（付属品）は故障時の問い合わせに必要です。紛失しないようご注意ください。お客様控えの1枚は、CD-ROMケースに貼り付けてください。

本機の再起動について

本機は録画を継続するために、以下の場合に自動的に再起動を行います。

- 本機のソフトウェアが装置内部の異常を検出し、再起動が必要と判断した場合

録画内容の補償に関する免責事項について

何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（SDカード以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、本機、PCなど接続する機器の電源を切ってください。



警告

工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

詳細設置方法は付属の取扱説明書 設置編を参照してください。

電源について

本機に電源スイッチはありません。電源工事の際は、本機の電源を入/切できるようにしてください。

電源コードを電源に接続すると、電源が入ります。お手入れの際は、必ず電源コードを主電源から切り離してください。

必ず保護設置された主電源コンセントに接続してください。

電源OFFについて

電源コードを主電源から切り離した後も、電源バックアップ機能のためにしばらく動作します。電源OFFは本機の状態ランプが消灯したことで確認してください。

以下の場所には設置しないでください。

- 直射日光の当たる場所
- スピーカーやテレビ、磁石など、強い磁力を発生するものの近く
- スピーカーや大きい音を発する装置など、音圧による振動を発生するものの近く
- 結露しやすい場所、温度差の激しい場所、水気（湿気）の多い場所

- ちゅう房など蒸気や油分の多い場所
- 傾斜のある場所
- ほこりがたまりやすい場所
- 水滴や水しぶきがかかる場所
- プールなど、薬剤を使用する場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および火山地帯・温泉地・下水処理場などの腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲（1524ページ）を超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません。）

本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しないでください。

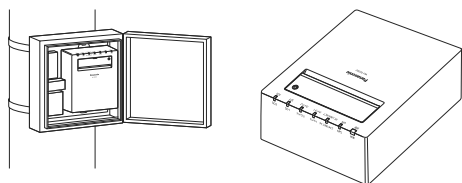
本機やSDカードの盗難のおそれがある場合は、セキュリティロックがあるラック等へ収納してください。

設置上のお願い（つづき）

付属の取付金具を使用した縦置きまたは横置き（水平）で設置してください。

本機は傾けて設置しないでください。また、本機の周囲に5 cm程度の空間を確保してください。

壁面等に密着させると、機器の放熱効果が悪くなり、動作異常を起こす可能性があります。



工事の際に知っておいていただきたいこと

機器の組み合わせは制限があります。定格、外観寸法をよく確認してから接続してください。詳しくは、「映像セキュリティシステム総合カタログ」を参照するか、販売店にご相談ください。

設置作業の前に

本機をキャビネット内または壁面に取付ける際に使用するアンカーやねじは付属されていません。取付場所の構造や材質に合わせて、以下に記載されている性能、信頼性を持ったものをご用意ください。

ねじ、アンカーねじ：M4 2本
最低引抜強度：196 N（20 kgf）
/1本あたり

取付ねじの締め付けについて

- ねじは取付場所の材質や構造物に合わせて、しっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

雷に対する保護について

ケーブル類を屋外で引き回す場合は、雷の影響を受けることがあります。その場合は、ケーブル接続するすぐ近くに避雷器を挿入してください。

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランス、電力線など）の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。

VCCIについて

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

時刻設定について

本機は運用開始前に時刻の設定が必要です。時刻の設定については、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

壁面設置時の電源コードについて

安全のため、電源コードは本機近くの壁面にコードクランプ（付属品）で必ず固定してください。

ゴム製品による硫化について

硫黄を含むゴム製品（パッキンやゴム足など）を本機の近傍や同じ収納ボックス内に設置しないでください。ゴム製品からの硫黄成分により、電気部品や端子などが硫化腐食し、不具合が発生するおそれがあります。

簡単設定について

本機のロータリースイッチにて、録画可能日数を目安にカメラ画質などを設定します。

●カメラ画質/記録可能日数の設定

ロータリースイッチを回してカメラ画質/記録可能日数の設定を行います。

お買い上げ時は「0」に設定されています。「F」は手動設定で、PCのウェブブラウザでカメラ画質や解像度などの設定ができます。詳しくは付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

■条件

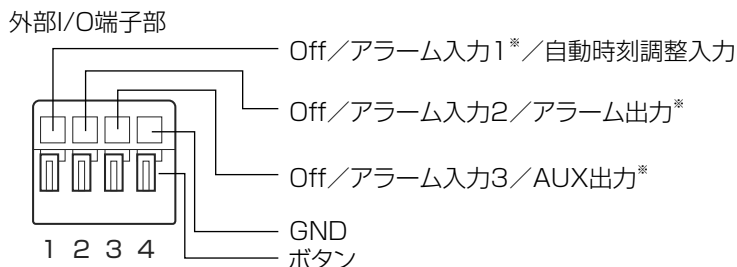
- 64 GBのSDメモリーカード使用時
- カメラはWV-SPW631LJを使用時
- 録画方式がシングル録画の場合の記録可能日数です。デュアル録画の場合は記録日数が半分にになります。
- 被写体によって実際の記録日数は増減します。

ロータリー スイッチNo.	カメラ設定 (解像度、フレームレート、画質)	記録可能日数			
		SDカード1枚		SDカード2枚	
		カメラ1台	カメラ2台	カメラ1台	カメラ2台
0	720p、5 fps、SF画質	7日	3日	14日	7日
1	1080p、5 fps、SF画質	3日	1日	7日	3日
2	360p、5 fps、SF画質	10日	5日	21日	10日
3	720p、1 fps、SF画質	10日	5日	21日	10日
4	1080p、1 fps、SF画質	5日	2日	10日	5日
5	360p、1 fps、SF画質	14日	7日	28日	14日
F	手動設定モード (PC使用) 360p～1080p 1 fps～30 fps SF、FQ画質	設定の組み合わせで記録可能日数が異なります。			

※「6」～「E」は未使用。(「0」と同じ設定値)

※2週間録画が可能な組み合わせを

外部I/O端子の入出力機能について



※お買い上げ時の設定

外部I/O端子の入出力種別、機能は設定で切り換えることができます。設定の詳細については、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

<入力端子仕様>

ピン番号	入力端子	入力機能	入力仕様
1	アラーム入力1	入力時にアラーム入力1履歴を残す	無電圧メイク接点入力（DC4 V～5 Vプルアップ内蔵） OFF：オープンまたはDC4 V～5 V ON：GNDとのメイク接点（必要ドライブ電流1 mA以上）
	自動時刻調整入力	入力時に時刻を正時（毎時00分）に調整する	
2	アラーム入力2	入力時にアラーム入力2履歴を残す	
3	アラーム入力3	入力時にアラーム入力3履歴を残す	
4	GND	信号基準GND	

その他

外部I/O端子の入出力機能について（つづき）

<出力端子仕様>

ピン番号	出力端子	出力機能	出力仕様
1	-----	-----	オープンコレクタ出力 (外部からの最大印加電圧DC20 V)
2	アラーム出力	【本体アラーム/SDカード警告+本体電源死活監視*】 ● 正常時：Close ● アラーム/警告出力/本体電源消失時：Open (c接点リレーを用いて無電圧接点出力への変換接続)	OPEN：内部プルアップによる DC4 V～5 V CLOSE：出力電圧DC1 V以下 (最大ドライブ電流200 mA)
		【本体アラーム/SDカード警告】 ● 正常時：Open ● アラーム/警告出力：Close (点灯制御付表示灯を使用して端子直接接続)	
3	AUX出力	ブラウザーからOpen/Close制御可能な外部出力	
4	GND	信号基準GND	

※ [アラーム時の出力] 設定を「Open」に設定することで、本機の電源状態を検出することができます。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

ここに掲載されている以外の技術情報やFAQについては、パナソニックサポートウェブサイト (https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support) を参照してください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

現象	原因・対策	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグがACコンセントに確実に接続されていますか？ 接続されているか確認してください。●ACコンセントには通電されていますか？	取扱説明書 設置編
ネットワークケーブルを接続してもカメラ1/2ランプまたはPCランプまたは点滅しない	<ul style="list-style-type: none">●接続したEthernetケーブルの先に、カメラまたはPCが正しく接続されていますか？●接続したEthernetケーブルが断線していませんか？ 別のEthernetケーブルと交換してください。	
状態ランプが緑点滅する	録画をしていない状態です。録画開始前やスケジュール外、SDカード未挿入の場合は、緑点滅します。	取扱説明書 設置編
状態ランプが赤点灯する	以下のエラーが発生しています。 SDカードが2枚中1枚故障、カメラが2台中1台接続エラー、GPS受信エラーなど。	取扱説明書 設置編
状態ランプが赤点滅する	以下のエラーが発生していて、録画できていません。 SDカードが全数故障、カメラが全台接続エラーなど。	取扱説明書 設置編
SD1ランプ/SD2ランプが赤点灯する	<ul style="list-style-type: none">●動作確認済みSDカード以外を使用していないですか？ 動作確認済みSDカード（※25ページ）を使用してください。●SDカードの寿命が近づいています。SDカードの交換をお勧めします。	取扱説明書 操作・設定編
SD1ランプ/SD2ランプが赤点滅する	<ul style="list-style-type: none">●SDカードは本機でフォーマットされていますか？ 本機でフォーマットしたSDカードを使用してください。●SDカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側になっていませんか？●異常のあるSDカードを挿入していませんか？ 正常なSDカードを使用してください。	取扱説明書 操作・設定編

故障かな!? (つづき)

現象	原因・対策	参照ページ
カメラ1ランプ/カメラ2ランプが赤点灯する	<ul style="list-style-type: none"> ●本機の設定とカメラの設定に不一致が発生しています。本機とカメラの設定を確認してください。 ●カメラ2 (PoE) ポートにPoE+対応カメラが接続されています。接続を確認してください。 	取扱説明書 操作・設定編 取扱説明書 設置編
カメラ1ランプ/カメラ2ランプが赤点滅する	カメラとの通信でエラーが起きています。設定を確認してください。	取扱説明書 操作・設定編
GPSアンテナを使用しているのに、時刻がずれる	<ul style="list-style-type: none"> ●GPSアンテナは空が見渡せる場所に設置していますか？GPS衛星から電波を受信できる場所に設置してください。 ●時刻合わせ設定は「GPS」になっていますか？GPSの時刻補正を使用しない場合、本機の時計精度は月差±60秒 (+25℃) です。 	取扱説明書 操作・設定編
SDカードを再生できない	正しく録画できていますか？SD1ランプ/SD2ランプおよび、設定を確認してください。	取扱説明書 操作・設定編

その他

電源コード・コネクター・電源プラグは、ときどき点検してください。

現象	原因・対策	参照ページ
電源コードの被ふくが傷んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード・コネクター・電源プラグが傷んでいます。そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。 	-
使用中、電源コード・コネクター・電源プラグの一部が熱い		
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、温かくなったり、ぬるくなったりする		

ランプ表示について



本機のランプは以下のような動作をします。

ランプの種類と表示状態		本機の動作状態
状態ランプ		
緑点灯		正常に録画中
緑点滅		録画をしていない状態
赤点灯		エラーが発生しているが、録画はできている状態
赤点滅		エラーが発生していて録画できていない状態
GPSランプ		
緑点灯		GPSの信号を正常に受信（4個の衛星受信）
緑点滅		GPSの信号を受信できていない状態（3個以下の衛星受信）、GPSアンテナが未接続
消灯		GPSアンテナを使用しない設定（時刻合わせ設定が「GPS」以外）
PC (LINK/ACT) ランプ		
緑点灯		PCとリンク中
緑点滅		PCからアクセス中
消灯		PCが未接続
カメラ1/カメラ2ランプ		
緑点灯		カメラの映像を正常に受信中
緑点滅		カメラの接続処理中、録画設定時間外
赤点灯		本機とカメラの設定が不一致 カメラ2 (PoE) ポートにPoE+対応カメラが接続されている
赤点滅		カメラの映像が受信不可の状態
消灯		カメラが未接続
SD1/SD2ランプ		
緑点灯		SDカードを正常に認識して録画可能状態、録画中
緑点滅		SDカードの認識処理中、取り出し処理中、フォーマット中
赤点灯 ^{*1}		SDカードの寿命が近いとき、スピードクラス CLASS 10 以外を挿入時、残容量警告時
赤点滅		SDカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側の状態、認識エラー時、未フォーマット時、残容量無し警告時
消灯		SDカードを未挿入時、取り出し処理後に取り出し可能状態

※1 赤点灯であっても録画は継続しますが、早めの交換をお勧めします。

仕様

●基本仕様

電源	AC100 V 50 Hz / 60 Hz	
消費電力	最大70 W	
使用温度範囲 ^{*1}	-20℃ ~ +60℃ (横置き設置の場合 -20℃ ~ +50℃)	
使用湿度範囲 ^{*1}	5% ~ 90%以下 (結露なきこと)	
寸法 (突起部含まず)	幅 175 mm × 高さ 200 mm × 奥行き	75 mm
質量	約 1.6 kg	
仕上げ	ベース	金属 (鋼板)
	メインカバー	樹脂
	操作部カバー	樹脂
	樹脂筐体色	AVライトグレー

※1 : 収納盤に収納して使用する場合は、外気温ではなく収納盤内の温度・湿度

●SDカード

SDカードスロット	スロット1、スロット2	
対応SDカード	SDHCメモリーカード : 32 GB SDXCメモリーカード : 64 GB、128 GB (miniSDカード、microSDカードは除く)	

●入出力

ネットワークポート	カメラ1ポート	RJ45コネクタ、10Base-T / 100Base-TX、PoE+ (IEEE802.3at 準拠、DC50 V / 最大30.0 W)
	カメラ2ポート	RJ45コネクタ、10Base-T / 100Base-TX、PoE (IEEE802.3af 準拠、 DC50 V / 最大15.4 W)
	PCポート	RJ45コネクタ、10Base-T / 100Base-TX、PoEなし
USBポート (メンテナンス用)	USB2.0準拠 1ポート、DC5 V / 最大500 mA	
GPSアンテナ	ケーブル長 : 8 m、屋外設置可	
外部I/O端子	アラーム入力1 / 自動時刻調整入力	1 端子
	アラーム入力2 / アラーム出力 [*]	1 端子
	アラーム入力3 / AUX出力	1 端子
	※システム異常時のアラーム出力可	

●別売り

動作確認済みSDHC/SDXCメモリーカード ※1	SDHCメモリーカード：32 GB SDXCメモリーカード：64 GB、128 GB、 256 GB (スピードクラスCLASS10以上)
------------------------------	--

※1 最新の動作確認済みSDメモリーカード情報などは、パナソニックのサポートウェブサイト (https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information) を参照してください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(P21ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名 ネットワークSDカードレコーダー

●品番 WJ-SD202K

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

部品代 部品および補助材料代

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

出張料 技術者を派遣する費用

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 本機を使用せずに放置している。
- 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。
- 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。
- 本機および取付部に破損や著しいさびがある。

直ちに使用を中止してください

事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**撤去**を依頼してください。

事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**点検**を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。
- 電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。
- 製品に触るとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても、映像や音が出てこない。
- その他の異常・故障がある。

直ちに使用を中止してください

故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** パナハ ヨイフ 受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)
※携帯電話からもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは https://biz.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© i-PRO Co., Ltd. 2022